

JIS

ファインセラミックスの 熱機械分析による熱膨張の測定方法

JIS R 1618 : 2002

平成 14 年 3 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 窯業技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	松 尾 陽太郎	東京工業大学大学院理工学研究科
(副委員長)	植 松 敬 三	長岡技術科学大学
(委 員)	井 田 全 彦	板硝子協会
	小 田 喜 一	独立行政法人産業技術総合研究所
	黒 木 俊 之	東邦テナックス株式会社三島事業所
	阪 井 博 明	日本ガイシ株式会社中央研究所
	佐 々 正	石川島播磨重工業株式会社技術開発本部
	長 恵 祥	株式会社大林組総合企画室
	松 尾 晃	品川白煉瓦株式会社技術グループ
	松 田 邦 男	川崎製鉄株式会社技術総括部
	山 川 正 行	株式会社マグ製造部

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 6. 4. 1 改正：平成 14. 3. 20

官 報 公 示：

原案作成協力者：社団法人 日本ファインセラミックス協会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 杉浦 賢)

審議専門委員会：窯業技術専門委員会 (委員長 松尾 陽太郎)

この規格についての意見又は質問は、経済産業省 産業技術環境局標準課 産業基盤標準化推進室 [〒100-8901 東京都千代田区霞が関1丁目3-1 TEL 03-3501-1511(代表)] にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

まえがき

この規格は、工業標準化法に基づいて、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。これによってJIS R 1618 : 1994は改正され、この規格に置き換えられる。

この規格の一部が、技術的性質をもつ特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権、又は出願公開後の実用新案登録出願に抵触する可能性があることに注意を喚起する。主務大臣及び日本工業標準調査会は、このような技術的性質をもつ特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権、又は出願公開後の実用新案登録出願にかかわる確認について、責任はもたない。

JIS R 1618には、次に示す附属書がある。

附属書(規定) 測定装置の形式、線膨張及び平均線膨張率の導出、温度の校正方法及び参照試料の線膨張率